

第2回 江南区体育施設指定管理者申請者評価会議

議事概要

- 日時 平成30年10月16日(火) 午後1時45分～午後4時30分
※亀田地区体育施設 午後1時45分～
※横越総合体育館 午後2時45分～
- 場所 江南区役所 3階 入札室
- 評価会議委員(4名)(五十音順、敬称略、全員出席)
牛山幸彦 (新潟大学教育学部 保健体育・スポーツ科学講座 教授)
小嶋 徹 (関東信越税理士会新潟支部税理士) (税理士法人信越会計 代表社員)
横田 隆 (新潟市江南区体育協会 理事長)
涌井隆行 (横越スポーツ振興会 理事長)
- 事務局 江南区産業振興課 主幹 佐藤、主事 佐藤、主事 清水
- 傍聴者 4名
- 結果 指定管理者申請者(1団体)から提出された事業計画書等について、公開プレゼンテーション及びヒヤリングを行い、各委員による採点・評価を行った。その結果、委員4名の合計平均点数が基準点を超えるとともに、すべての項目においても基準点を超える点数であった。

発言者	内 容
新潟市横越総合体育館 公開プレゼンテーション	
申請者	横越総合体育館運営グループ 発表
事務局	質疑応答
牛山委員	<input type="checkbox"/> 2社で運営管理されると思うが、横越総合体育館では、どのような役割分担か。
申請者	<input checked="" type="checkbox"/> グリーン産業株式会社はグリーンの特長である。横越総合体育館にも植栽が多くあるため、植栽管理・環境管理を行う予定だ。ただし、それぞれ体育施設の管理運営も行っているため、単純に、植栽管理のみでなく、施設運営のノウハウを合わせながら管理運営していく。

牛山委員	<p>□愛宕商事株式会社は、体育施設の管理実績があると思う。その体育施設を管理している中で、利用者のアンケート等要望調査もされており、横越総合体育館でも計画されているが、具体的にどのような意見があるのか。また、横越総合体育館においては、どのように運営に反映していくのか。</p>
申請者	<p>■通常のアンケートや、誰でも投稿できる目安箱を提案しているが、一番重要視しているのは、大きな要望や苦情になる前の対応である。</p> <p>利用者意向調査票と称して、利用者との会話の中で出た要望や苦情に繋がる内容を、スタッフが記入し、全体に報告してもらう。</p> <p>具体的には、競技団体から要望をお聞きすることが多い。西川総合体育館では卓球台やネットは十分だが、ナンバープレートも欲しいというご要望に対応するなど、利用者意向調査票で迅速に対応している。</p>
牛山委員	<p>□新しい事業や教室をやってほしいという要望はあるのか。</p>
申請者	<p>■教室開催の際にお聞きしている。しかし、教室に参加されている方は教室に満足されている方が多い。利用していない方の意見をどうやって聴取するかに力を入れていきたい。</p> <p>江南区には亀田総合体育館があるが、なぜそちらの利用者は横越総合体育館を利用されないのか、お聞きするチャンスもあると思う。今まで利用していない方の意見聴取が課題であり、新たなサービスに繋げていくところになる。</p>
牛山委員	<p>□利用者数について、年間0.1%の増加というのは控えめな目標設定かと思うが理由はあるのか。</p>
申請者	<p>■開館して20年以上、横越村の時代にできた施設であるため、固定された利用者も新しい利用者もいる。利用者はすでに多い方で、現在の75%の稼働率という数字は他の施設と比較して、決して低い数字ではない。70%を超えている状況で、さらに大幅に上げるという提案は現実的ではない。</p> <p>合併後、亀田総合体育館のお客様が横越総合体育館を利用されることが増えている。その中で0.1%上げていくという提案も苦肉の策での提案になる。</p>
牛山委員	<p>□もともと稼働率が高いということは承知した。</p>
涌井委員	<p>□横越総合体育館は利用もさせていただいているが、特にトレーニングルームはあまり人がいないという印象がある。アナウンスの仕方、器具の充実、トレーニングの指導者、何かしら問題・改善点があるのではな</p>

申請者	<p>いか。</p> <p>初心者向けのチラシなどもあまり見受けられないが、状況を教えていただきたい。</p> <p>■トレーニングルームの初回者講習は実際に開催しようと考えている。しかし、同じ区内に亀田総合体育館という大規模施設があり、同じ料金設定、同じ定期券を使える状況で、亀田総合体育館と同等の稼働率は難しい。</p> <p>平成27年度には全市で料金改定があり、横越村の時に比べて使用料が高くなった。減った利用者をどうやって取り戻すかになるが、器具の更新は所管課との協議になる。</p> <p>質問に対しての回答として明確にできることは、指導者の講習をしっかりと行っていくということになる。</p>
涌井委員	<p>□環境は一緒であるとのことだが、周辺住民も多くいる中、寂しい状況であると思ってお聞きした。いいアイデアを提案していただき、活性化をお願いしたい。</p>
小嶋委員	<p>□2社が一緒に管理運営を行うメリットはなにか。</p>
申請者	<p>■現在、それぞれが体育施設を管理しているため、お互いが培ったところを情報共有して運営できる。</p> <p>グリーン産業株式会社においては、建物外の管理を得意としている。グラウンドゴルフが盛んな施設も管理しているが、横越総合体育館も同じく盛んである。その面で活躍できると考えている。</p>
小嶋委員	<p>□本部を設置するとあるが、グリーン産業株式会社も本部に入っているのか。</p>
申請者	<p>■本部は代表団体の愛宕商事株式会社に置く。法人内の本部になるため、グリーン産業株式会社は入らない。愛宕商事株式会社から本部と現場の管理者、グリーン産業株式会社の現場の管理者が集まり協議の場を設ける。</p>
小嶋委員	<p>□区内指定管理者協議会の設立が提案されているが、どのようなメンバーでどのように設立されるのか。</p>
申請者	<p>■亀田地区体育施設や横越体育センターの指定管理者と話し合い、目的を明確にしてから協議会の設立の提案をする。</p>
牛山委員	<p>□人件費が低く抑えられていると思うが、体育施設は専門性が高い。計</p>

申請者	<p>画にある正社員やパートの person 費は愛宕商事株式会社としての基準なのか、それとも指定管理料に合わせての金額なのか。</p> <p>■ 指定管理料に合わせている。</p> <p>横越総合体育館運営グループ 発表終了</p>
	<p>横越総合体育館運営グループ 退出</p>

発言者	内 容
意見交換会	
各委員	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価委員の最終採点・集計</div>
	<p>事務局 合計平均点数で判断する。</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新潟市横越総合体育館</div>
	<p>事務局 110 点満点中、横越総合体育館は 72.5 点。 また、すべての項目において基準点を上回っている。 したがって、「横越総合体育館運営グループ」は、新潟市横越総合体育館の指定管理者の候補者として能力を有すると評価してよろしいか。</p> <p><input type="checkbox"/> はい。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;">評価会議 終了</div>